



3月定例会

うらそえ市議会だより

第200回 浦添市議会定例会

第201回(6月)定例会 6月7日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページにてお知らせいたします。



↑定例会のお知らせ

浦添市議会第200回定例会記念写真

第200回 定例会の概要及び経過

第200回定例会は、2月22日招集、3月25日閉会の32日間の会期で開われました。

初日は、市長の令和4年度施政方針の後、人権擁護委員候補者の推薦について、令和4年度当初予算、令和3年度一般会計・特別会計（区画整理・後期高齢者医療）下水道事業会計の各補正予算、条例議案など計24件の議案について提案理由が説明されました。

3月1日からは26人の議員が一般質問を行いました。

3月8日の一般質問終了後、議員提出議案第1号及び第2号が追加上程され、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。その後市長提出議案等の審議に入り、人権擁護委員候補者の推薦について2件を全会一致で適任と決定し、特別会計（区画整理・後期高齢者医療）は全会一致で原案のとおり可決しました。また令和4年度一般会計予算は一般会計予算審査特別委員会へ、その他の議案については各常任委員会へ付託しました。

3月25日の最終日は議案

第26号及び第25号が追加上程され提案理由の説明、質疑後、採決の結果全会一致で議案第26号は可決、議案第25号は原案のとおり可決しました。議案第2号令和4年度一般会計予算については委員長報告後、討論、採決を行い、その結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。その後、議案第24号が追加上程され提案理由の説明、質疑後、採決の結果全会一致で原案のとおり可決しました。各常任委員会へ付託した議案、陳情については各委員長からの報告、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第3号から第8号、第12号から第21号を原案のとおり可決、第22号は可決、第23号は同意しました。また陳情10件を採択及び趣旨採択しました。

その後、議員提出議案第3号が追加上程され全会一致で原案のとおり可決しました。最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申出を承認し、第200回定例会を閉会しました。



令和4年度 一般会計予算審査特別委員会

3月14日から3月23日までの日程で、令和4年度浦添市一般会計予算審査特別委員会を開催しました。

【令和4年度 一般会計予算審査特別委員会委員】

委員長	下地 恵典	副委員長	儀間 光秀
委員	具志堅 興一	委員	比嘉 武宏
委員	新垣 有太	委員	護得 久朝
委員	上原 聖也	委員	金城 大輔
委員	稲嶺 伸作	委員	當間 左知子
委員	銘 莉幸	委員	仲 村直子
委員	真栄城 玄誠		

一般質問

3月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人

- 新型コロナウイルス3回目のワクチン接種状況と課題及び対策
- 消防行政について
- おくやみコーナーの設置について
- ヤングケアラーの本市の課題と今後の取り組みについて



録画映像はこちらから

議員 3回目のワクチン接種状況を伺う。

市長 令和3年12月より、2回目接種を完了した日から原則8か月を経過した医療従事者やエッセンシャルワーカーを含む18歳以上の方々を対象に接種を既に開始しており、現在は本市においても2回目接種から6か月を経過する方へ、接種券を送付し、早期に接種できるよう取り組み、希望する全ての市民が円滑に接種を受けられるよう、市の医師会と協力しながら接種率の向上に取り組んでいく。

議員 牧港出張所の老朽化で、今後の建替えを含めた対応策について伺う。

消防長 去る12月にも3回目の協議を行い、関係部署からの牧港出張所の老朽化対策についてより実現可能な方法について改めて調査する必要性の提言で消防本

部では提言内容を踏まえた取組を今後進めていく。

議員 おくやみコーナーの設置について伺う。

財務部長 市民課において死亡届を受理した際、どの課の窓口でどのような手続きが必要なのかを記載された案内用紙をお渡しし、それぞれの窓口において手続きを行っている。同じような書類を何度も記入していただく負担や全国的にもおおくやみコーナーの設置が進んできた状況を鑑み、本市も設置に向けて検討する。

議員 ヤングケアラーの課題と対策について伺う。

こども未来部長 要保護児童の適切な保護を図るため、要対協が設置されている。ヤングケアラー状態にある児童を早期に発見し、適切な支援につなげ、教育と福祉のつなぎの役目として活動している。



仲間 烈

- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 前田地域内の冠水対策について
- 前田1丁目53番付近と浦添総合病院建設予定地を道路等で接続することについて
- 自然体験事業



録画映像はこちらから

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業の前田小学校新正門設置場所付近の横断歩道に信号機をつけることについて。

都市建設部参事 市としても信号機の設置は必要だと考えている。沖縄県公安委員会や浦添警察署と設置に向けて協議を行う。

議員 国際センター線の2車線について。

都市建設部参事 電線地中化の整備等も予定しており財源の確保に努めながら早期の片側2車線供用を目指していきたい。

議員 前田地域内の冠水対策について。

上下水道部長 未整備の箇所があることから降雨時において冠水が起るなど、周辺の前田地域の皆様に変惑をおかけしている。抜本的解決を図るために進めていた国際センター線付

近の雨水幹線整備工事は令和4年1月に完了している。供用開始に向けた水路切替工事を速やかに行い今年度内には工事を終える予定となっている。雨水幹線の水路切替が完了すると大きく改善が図れるものと認識している。今後も安全対策に万全を期し、地域住民の安全確保に努める。

議員 公共施設へのフラッシュランプ設置について

福祉健康部長 多くの市民が利用する公共施設について現在設置されている非常警報装置について確認しながら、聴覚障がい者の安心安全の観点からフラッシュライトの設置等について、施設を所管する部署に対して促していく。

議員 自然体験学習事業について。

指導部長 全小学校5年生を対象に1泊2日で実施。



儀間光秀

- 港湾計画改訂について
- 跡地利用計画について
- てだこ浦西駅周辺地区土地区画整理事業について
- 上下水道管の維持管理について



← 録画映像はこちら

議員 14-2街区の保留地を含めた土地利用計画について伺う。

都市計画部参事 14-2街区

区については、平成28年4月に(株)フィットネスプロモーションが仮決定通知を受け参入を予定していたが、平成29年に撤退。その後フジヤースウェルネス&スポーツが参入を予定していたが、諸事情により撤退している。14-2街区の土地利用について、2社の企画提案があることから、そのプレゼンテーションを公正公平に行うよう、てだこ浦西駅周辺土地区画整理組合に意見書を提出しているところである。本市は、14-2街区に関する当組合の進め方に対し誠に遺憾と考えている。

にどのような内容で提出したのか伺う。

都市建設部参事 令和4年

2月4日に浦添市長名で、浦添市てだこ浦西駅周辺土地区画整理組合に対して、次の内容で意見書を提出している。14街区について、令和3年10月20日付、組合がフィットネス事業者に仮決定通知の上、申出換地を実施しフィットネス事業のエネルギー需要に対応した分散型エネルギーの機械設備等が整備されている。フィットネス事業者の二度にわたる撤退を理由に事務所ビル建設を進めたいとの意向がある。てだこ浦西駅周辺地区の開発について、都市モノレール事業、分散型エネルギー事業、土地区画整理事業が国、県及び市の補助事業として導入されておられ、1つが欠けることは市として承服できない。



大城翼

- 地域クリーン活動について
- おくやみ手続きワンストップ窓口設置について
- 民間提案制度の取組について
- キャンプ・キンザー跡地利用について
- 西海岸開発について



← 録画映像はこちら

議員 地域クリーン活動について、県内ほとんどの市で清掃用具あるいは経費を補助している。ボランティア委員に対し飲料の補助をする自治体もある。本市でも支援を拡充できないか。

市民部長 市としてできる

ことは何か、協議をしながら検討していきたい。

市長 ご指摘のように市民

を中心に多くの方々の熱い思いで活動が行われている。非常に有効な方法だと考えている。

議員 おくやみ手続きワン

ストップ窓口設置について、死亡に伴う手続きは約30種類の手続きが発生し、それぞれの窓口で同じような書類を何度も記入していくことは負担が大きい。窓口設置をお願いしたい。

財務部長 常設の窓口にする

るか、予約制にするか、これから関係部署と調整を進

めていく。現段階では予約制のほうがスムーズに進むのではないかと考えている。

議員 現体育館の解体後、

民間提案制度を活用したパークPFIによる施設整備を提案するが見解を伺う。

都市建設部参事 民間事業

者のアイデアやノウハウを最大限に活かし、市への財政軽減に大いに起用できるパークPFI制度の活用も可能。解体するスケジュールに合わせ公民連携によるサウディングを行いながら検討していきたい。

企画部長 今おっしゃる提

案は本当に有益なことで、大きな長期的なプロジェクトになる。適宜、提案をいただいで、我々執行部も今後自立した魅力ある運動施設がどうできるのか取り組んでいきたい。

議員 財政負担の軽減にも

つなげていただきたい。



又吉正信

- キャンプ・キンザーと新跡地利用特措法の拠点返還地について
- アートで地域を活性化させる取組について
- デジタルサイネージ(電子看板)について



← 録画映像はこちら

議員 新跡地利用特措法では、従前と比較して拠点返還地の何が拡充されたかを伺う。

市長 跡地利用特措法改正

案では、国が跡地利用を積極的に支援する拠点返還地の指定要件を緩和する特例が創設される予定。所有者が多数存在する軍用地でも共同開発と資金調達が可能となる。キャンプ・キンザー返還跡地を後押しする形で、今般、法律改正が行われ、拡充される。

議員 跡地利用計画の今年

度のスケジュールについて。西部開発局長 去る1月に牧港補給地区跡地利用計画を策定する目的で業務委託を受注する事業者を選定したところである。本年度から令和5年度にかけて、庁内関係部署とも連携を図りながら取り組んでいく。

議員 アートで地域を活性

化する取り組みについて。教育部長 県内では大宜味村やうるま市においてアート展が開催されている。発表機会の増加につながるものがあり、沖展と違う方法での開催について、産業、観光の視点を踏まえ検討していきたい。

議員 デジタルサイネージを市役所前広場への設置、国道330号沿いのカルチャーパークに設置し市民サービスを図ることについて。

総務部長 民間提案制度に

よる創意工夫を活用し、設置に係る費用や運用なども含め、広く公募し設置に向けた検討をしたい。

都市建設部参事 浦添カル

チャーパーク内の施設に関して、お知らせや最新情報の広告等は、市民や市外からの来訪者に対して、サービス向上が図られる。調査及び検討していく。

仲程 淳也



- 子育て支援事業について
- 当山小学校通学路の交通渋滞について
- 本市における下水道の整備状況について



← 録画映像はこちら

議員 子育て支援事業について。

こども未来部長 子育て支援事業については、類似事業である地域子育て支援拠点事業の在り方について検討し、総合的に判断した結果、令和3年度末で事業を終了する方針を決定していた。その後、浦添市子ども子育て会議へ諮問し審議が行われた結果、令和4年度を周知期間として1年間継続する。

議員 当山小学校通学路の交通渋滞について。

指導部長 児童送迎時の乗降に伴う渋滞及び危険回避や近隣住民の苦情、児童の安全確保については、教育委員会としても課題がある

議員 うらちゃんmini スクールバスの代用とする事は考えられないか。

都市建設部長 保護者の同意

意等が必要と考えている。PTAと学校及び教育委員会が連携して、利用方針等が整備できれば通学利用の可能性はある。

議員 本市における下水道の整備状況について。

市長 現在の下水道整備状況は、人口普及率にして97%となっている。一部地域には、下水道未整備がまだある。隣接自治体との協議により隣接自治体の施設を利用し下水処理をする

ことが可能である。

議員 西原3丁目付近に未整備箇所があり宜野湾市と協議し下水道を接続して頂きたい。

上下水道部長 上下水道部としても把握している。宜野湾市との下水道接続の可能性について今後検討する。

比嘉 武宏



- 第7回世界のウチナーンチュ大会について
- ヤングケアラー支援について
- 城間中央線から国道58号へ右折するための信号機設置について
- キャンプ・キンザー跡地について



← 録画映像はこちら

議員 北方領土返還問題全国強調月間の取り組みについては、取り下げる。

議員 第7回世界のウチナーンチュ大会の進捗状況について伺う。

市長 本市も関係各団体と情報の交換を行いながら進め世界のウチナーンチュを心より歓迎し、オンラインなど各地から参加できるように、南米移住者子弟研修生を招聘し、時代を担う若い世代を含めた交流が双方の社会経済の発展及び活性化とウチナーネットワークの継承、拡充につながるよう取り組みを進める。

企画部長 各国のウチナー民間大使と情報共有して、県外、海外のウチナーンチュとウチナーネットワークとウチナーネットワークを円りながら取り組む。

議員 ヤングケアラー支援について伺う。

指導部長 小学校5、6年の学級担任、中学校学級担任、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを対象に、アンケート調査を関係者の認識向上を図る目的で実施した。

こども未来部長 教育・福祉の連携が必須。実態把握の除去に取り組む。

議員 城間中央線と国道58号へ右折するための信号設置の進捗を伺う。

都市建設部長 国道58号の道路管理者、信号機設置の権限を持つ交通管理者沖縄県公安委員会との協議が必要で、沿線住民の同意が必須である。

議員 キャンプ・キンザー跡地利用の進捗状況を伺う。

西部開発局長 最終的用地取得目標面積54ヘクタール、令和4年も国の交付金を活用する。

金城 大輔



- 「ゼロカーボンシティ」宣言を検討することについて
- 市道城間中央線について
- 市道牧港港川線及び周辺道路の整備について
- 公共施設に授乳ブースを設置することについて



← 録画映像はこちら

議員 浦添市としてしっかりとゼロカーボンシティ宣言をやっていくよう進めていただきたい。

市民部長 今後、宣言する時期、タイミング、中身、連携の方法についても考えていく。

議員 城間中央線を交差点化する事について、現状の国道58号も、幅員が狭いが右折できるような交差点になっている所もあるので、どれぐらいの交通量があるのか、そういったものを調べるながら、城間の地域の人にもこれぐらいの変化が起きる可能性があるというのを示していくということ

を市の方でやっていただきたい。

都市建設部長 交通量の調査だが、関連する地域住民にとつての判断材料として有効性を確認しながら検討していきたい。

議員 牧港港川線の周辺道路、歩道がないというところ、今後いろいろ開発が進んでいくというところで歩道の整備を検討していただきたい。

都市建設部長 今後の推移も見ながら地域の求められている道路作りについて検討を進めていきたい。

議員 「赤ちゃんの駅」事業の検討と市内公共施設に授乳ブースを設置することについて。

こども未来部長 赤ちゃんの駅事業とは外出先で誰でも自由にオムツ替えや授乳ができるスペースを公共施設や民間施設などへ設置することを推進し、設置場所について分かりやすく情報発信する取組。現在、庁舎行政棟1階に設置可能な場所を検討している。

下地 秀男



- 新型コロナウイルス感染症対策の雇用の維持について
- マイナポイントについて
- 自治会への支援拡充について
- 保育士の賃金アップについて
- 西洲と国道58号を結び道路について



← 録画映像はこちら

議員 新型コロナウイルス感染症対策の雇用の維持について何う。

企画部長 できるか何う。できる。34項目の事業を作っている。それに合致し、なおかつ担当課と調整して、補助金という形で充てることは可能かと思う。

議員 保育士の賃金アップについて何う。

議員 保育士の賃金アップについて何う。

議員 マイナポイントを付与する申請の仕方など、市民にわかりやすく周知徹底すべき。

議員 現場の声を聞き届けてくださり感謝します。コロナ禍で子供達には更にきめ細かな対応が求められる。若年妊娠出産支援について何う。

企画部長 マイナンバーカードの健康保険証としての利用申し込みや、公金受け取り口座の登録を行った方に対し、それぞれ7500円相当のポイントが付与される予定で、開始時期は令和4年6月頃となっている。議員提案の申請支援についても取り組んでまいりたい。

議員 西洲と国道58号を結ぶ道路の取り組みについて何う。

議員 ふるさと納税を自治会への支援に充てること

都市建設部長 将来交通量を推計する必要がある、具体的な返還跡地整備方針が決定した後の検討となる。今後の自然災害等に対する防災機能向上等に関しては、関係機関と協議する。

松下 美智子



- 教育相談支援員の拡充について
- 若年妊娠出産支援について
- 不妊治療の体外受精等の保険適用拡大について
- 屋富祖大通り拡張整備について
- 市粗大ごみ処理券について



← 録画映像はこちら

議員 教育相談支援員の拡充について何う。

議員 令和4年4月から不妊治療の体外受精等に保険適用が拡大。現在の助成制度を使った人も新たに保険適用を受けられるか何う。

議員 屋富祖大通り拡張整備について何う。

議員 屋富祖大通り拡張整備について何う。

議員 現場の声を聞き届けてくださり感謝します。コロナ禍で子供達には更にきめ細かな対応が求められる。若年妊娠出産支援について何う。

議員 屋富祖大通り周辺地区まちづくり協議会が設立。令和2年、まちづくり基本計画の施策案を作成。本市としても、早期拡張整備を県に求めつつ、実現に向けて協議会と連携を図っていく。

議員 市粗大ごみ処理券を他市で実施している、剝がれても全部は剝がれず処理券とみなされ、回収してもらえるシールの導入を提案する。

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

稲嶺 伸作



- 新型コロナウイルス感染症対策
- ヤングケアラーの状況と対策
- 建て替え計画が進む新体育館の周辺整備
- 市有地へのコンビニエンスストア誘致
- うらちゃんminiについて



← 録画映像はこちら

議員 新型コロナウイルス感染症対策について、小児へのワクチン接種体制と見解を何う。

議員 度が低いことが判明。構成団体、目的など内容を何う。

議員 学校また自治会など地域等にも協力を頂きながら保護者に促すことができればと思うが見解を何う。

議員 今回の県調査から見えることを何う。

議員 学校また自治会など地域等にも協力を頂きながら保護者に促すことができればと思うが見解を何う。

議員 今回の県調査から見えることを何う。

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

議員 ヤングケアラーの状況と対策について、県調査で学級担任における要保護児童対策地域協議会の認知

護得久朝文



- だこ浦西駅周辺の土地区画整理事業について
- 企業誘致について
- シーサー通りの危険箇所を整備について
- オオゴマダラを浦添市の蝶とすることについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 てだこ浦西駅周辺土地区画整理組合だより6号にあるアジアを代表するまちづくり事業について伺う。

都市建設部参事 土地高度利用によるまちづくりを一体的に行うとともに、スマートシティ構想の核となる分散型エネルギー事業を取り入れたまちづくりを行うことだと考えている。

議員 分散型エネルギー、もう供給できる状況にあり需要がないとこれは成り立たない。分散型エネルギーがしっかり活用できるように、フィットネス事業者がこの14街区に来て、大型店舗が最初の予定通りの規模で、しっかり運営できるよう取り組んでいただきたい。市長の見解を伺う。

市長 さらになる覚悟をもって、危機感をもって取り組んで行かねばならないということ、様々な問題をクリア

議員 分散型エネルギー、もう供給できる状況にあり需要がないとこれは成り立たない。分散型エネルギーがしっかり活用できるように、フィットネス事業者がこの14街区に来て、大型店舗が最初の予定通りの規模で、しっかり運営できるよう取り組んでいただきたい。市長の見解を伺う。

議員 てだこ浦西駅周辺の土地区画整理事業について

議員 シーサー通りの危険箇所を整備について

議員 オオゴマダラを浦添市の蝶とすることについて

議員 シーサー通りの危険箇所を整備について伺う。

都市建設部長 勢理客内閣線、通称シーサー通り、安謝川線から勢理客内閣線に合流する際に、歩道の植樹帯にある低木がドライバーの視界支障となっていたため見通しをよくすることを目的に低木等の撤去をした。の蝶とすることについて。

企画部長 教育的視点や環境保全、緑化推進など、緑豊かな潤いのあるまちづくりの一助となる。ポランテアの方の協力を得て飼育され、多くの方々に見てもらっている。

都市建設部参事 次年度より公園指定管理業者の一部として公園管理者に管理運営を行っていただく。

銘苅幸乃助



- 学校の個人情報の取り扱いについて
- ICT教育について
- 新型コロナウイルス接種について
- 通学指定校変更について
- 本市ホームページについて
- ハラスメントについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 新型コロナウイルスワクチン接種について伺う。

福祉健康部長 5歳から11歳以下の小児ワクチン接種に関して、接種は強制できないが、副反応やその安全性、有効性について不安を持つ市民も多いと考えられる。接種を迷われる保護者に対して十分な説明ができるよう努めていく。

議員 子どもたちのオンライン授業の課題改善を図っていくとのことだが、いい案はあるのか伺う。

指導部長 低学年になるほど集中力の持続が難しいといった課題がある。課題改善のため接続時間を短縮し各自で課題に取り組む時間を設け、運動やレクリエーション的な要素を取り入れている事例がある。興味関心を高める工夫をしていく。

議員 本市のホームページについてカテゴリー分けを

議員 公式LINEについて伺う。

企画部長 友だち登録数はトータルで1万1000人余りになっている。LINE Eサービスの充実、いろいろな事前予約ができるよう充実させていく。

議員 庁舎内でのあらゆるハラスメントについて伺う。

市長 これは非常に繊細な問題で職員であれ誰であれ、誰にも言えずに参ってしまったら、我々もしっかりと取り組んでいく。

議員 当山小学校分館新設校について。

企画部長 本委託業務を進め、学校用地及び残域の整備手法などの資料作成を行い、地権者や関係者の意向を確認しながら、用地取得の合意形成に向け取り組んでいく。

議員 本委託業務は、発注して成果を納めるのにどれくらいの期間を見込んでいるか。

企画部長 年内の発注を予定しているが、我々としてはそれを前倒して秋口にも結果が出て市民の地権者の意向が確認できるようにしたい。

議員 てだこ浦西駅の利活用について。

都市建設部長 てだこ浦西駅周辺の活性化が浦添市の、そしてまた県経済の起爆剤につながるよう、統合交通結節拠点機能を生かした本

議員 市東の玄関口として、魅力あるまちづくりを目指していきたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。

亀川雅裕



- 当山小学校分館新設校について
- てだこ浦西駅の利活用について
- 認知症対策について



← 録画映像は
← こちらから

議員 市東の玄関口として、魅力あるまちづくりを目指していきたい。

議員 認知症対策について。現在、実施している取り組みが効果的な内容となっているのかを確認し、早期発見の仕組み、相談の仕組み、医療受診までの流れ、地域での支え合いの仕組みまでを含め評価し、新たな取組が必要であるかについても検討し、必要対策をしっかりと講じてまいりたい。



上原 聖也

- 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金について
- 登園自粛に伴う給食費等の負担について
- 新型コロナウイルス感染症に伴う雇用支援について
- 市長の公約について



← 録画映像はこちら

議員 秋に行われる県知事選挙に、松本市長の名前も挙がっている。市長の考えについて伺う。

市長 聞いた話では、既に選挙の対象から私は漏れたと聞いている。しっかりと目の前の課題に一日一日専念していく。

議員 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金について、離婚等により前養育者へ支払われている場合の対応を伺う。

議員 国の制度の中で給付金を支給できるように要領が改正されており、臨時特別給付金支援給付金として、準備を行っている。

議員 国の方針で所得制限、モデルケースでおよそ960万円。世帯収入、共働き世帯で960万円を超える。本市において、対象から外れた数について伺う。

議員 秋に行われる県知事選挙に、松本市長の名前も挙がっている。市長の考えについて伺う。

議員 親の収入によって、子供たちに対する支援を変えるのは、いかがなものか。課題として取り組んでいただきたい。

議員 第二土地区画整理事業の中にあるあじさい公園、桜樹木の存置の要望を上げたが、付近の整備の予定を伺う。

議員 令和6年度より工事着手の予定。中部土木事務所と調整を行ったが、樹木の根張り等による護岸崩壊を防ぐため、現在の護岸の申請書が見当たらない。桜の保存を検討してきたが、事業費の増、進捗の遅れは避けなければならぬため、移植等を含めた措置を考えている。

議員 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金について



當間 清春

- 教育相談支援員の半減に伴う影響について
- 沢岬イリヌカーについて
- 学童クラブ待機児童数と支援について
- 浦添南第二地区区画整理事業について
- ふるさと納税について



← 録画映像はこちら

議員 学校現場の影響について伺う。

指導部長 コロナ禍による長引く自粛生活の影響もあり、不登校児童生徒の増加傾向で、学校現場で支援にかかる負担も大きくなっている状況である。令和4年度支援の体制は1人1校配置で、16人任用したい。

議員 沢岬イリヌカーの文化財指定に向けてスケジュール等を伺う。

教育部長 令和4年度1回目の審議会において指定の諮問を行う予定である。今年中において指定に向けて取り組んでいきたい。

議員 学童クラブの利用料減額について伺う。

議員 ひとり親家庭へ市独自の減額補助をしている。利用料から保護者会費を引いた二分の一の金額で、月額上限5000円ひとり親家庭は減免して

議員 学校現場の影響について伺う。

議員 9・12号道路の工事計画を伺う。

議員 保育園が使用している野菜畑について伺う。

議員 過去3年間の寄附件数を伺う。

議員 令和4年度は9220件、令和元年度が1万1900件、令和2年度が1万8479件となっている。

議員 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について

議員 令和4年度1回目の審議会において指定の諮問を行う予定である。今年中において指定に向けて取り組んでいきたい。



具志堅 典一

- 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について



← 録画映像はこちら

議員 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について伺う。

市長 子どもの貧困対策は、子供の現在及び将来が生まれ育った環境によって左右されることのないようにすること。また、貧困の連鎖を断ち切ることを目的として実施している。子供及びその世帯を取り巻く様々な課題を、福祉、保健、教育、経済など幅広い部署が連携し、各分野の制度や取組を組み合わせながら全庁的に取り組む。

議員 令和4年度は9220件、令和元年度が1万1900件、令和2年度が1万8479件となっている。

議員 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について

議員 令和4年度は9220件、令和元年度が1万1900件、令和2年度が1万8479件となっている。

福祉健康部長 「子どもの貧困」には様々な要因があるのではないかと考えている。健康問題を抱えて生活が困窮していくという問題も抱えているかと思っ

指導部長 学校は全ての子供が集う場であるプラットフォームとして、子供たちが置かれている生育環境にかかわらず教育を受けられるよう、個々の子供が抱える課題の状況に対応した支援を行う必要がある。子供の悩み等の相談体制を充実させるべく学校生活を送れるよう支援に努める。経済的支援を必要とする児童生徒に対して支援が行き届くよう周知に努める。

議員 令和4年度は9220件、令和元年度が1万1900件、令和2年度が1万8479件となっている。

議員 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について

議員 「子どもの貧困」への各部局の対策と連携について

古波蔵保尚



- 市長の自治会加入について
- 浦添西駅周辺、分散型エネルギー事業の遅れについて



← 録画映像はこちら

議員 市長から見て、自治会はどのような存在か。

市民部長 自治会の存在意義は、自治会の活動は地域

住民の交流、環境美化、高齢者の見守りや健康づくり、子育て支援、防犯・防災活動、市民生活を担っている。

議員 市長は就任して、市全体の自治会を見て歩いたと思うが、その役割は、どういう存在か、市長に伺う。

市長 市のコミュニティの中で、自治会の役割はこれからますます重要になるだろう、その基礎として大変大きな役割を担っている。

議員 市にとって心臓となる大事な自治会だと思うが、市長は、加入しているか。

市長 市長の立場で、加入していないと思うが、市長になる前は、自治会に加入し、活動も行っていった。

議員 市長になったら自治会に加入できないのか。

市長 法的に、できるかどうか確認はしていない。

議員 部長、市長が言った法的な話を説明できる方。

市民部長 立場で言えば、加入はできる。しかし市長という立場でもるもろの配慮の対応だと認識している。

議員 職員から先に自治会に入り、地域において、一体となって行政と地域がマッチングすれば、いいまちななる。どうか、市長。

市民部長 職員も市民として、地域の課題、現状を見ることが、活動の幅が広がると考えており、共に協働でまちづくりを進めていく。

議員 分散型エネルギーの遅れについて伺う。

都市建設部参事 当初、平成31年春の開業・開校予定費用損失は幾らか。

都市建設部参事 経費は年間3億円、2億5000万円は減価償却費を含んでいる。

當間左知子



- 保育行政について
- 第4次でだご親子プラザについて
- 教育行政について
- 浦添総合病院の移転問題について



← 録画映像はこちら

議員 2月9日に開催した子ども・子育て会議の答申の内容について伺う。

こども未来部長 答申では、委員の半数以上が地域子育て支援拠点事業を7か所で継続すべきであることを認め、市は当該事業の継続について、再度検討を行うことを要望するという内容であった。

議員 国は地域子育て支援拠点事業の普及を進めている。そしてこのことは認定こども園に集約するものではないとも言っている。内閣府に確認した。親子のニーズに合った子育て支援拠点を事業がどうあるべきか、これからの現場の声を大事にしながら、検討して欲しい。

議員 小学1年生の不登校の数を伺う。

指導部長 令和3年度1月末現在16人となっている。

議員 不登校の対応策として、学級担任一人だけでは

難しい点があり、どのようなチームを作っていくかが大事。教育相談支援員の存在も大きい。増員ということに向けて頑張つて欲しい。

議員 浦添総合病院の移転について、地域住民が問題視しているのは、1に景観、2に交通量、3に住民説明会の3点だと認識している。ここに市が丁寧に向き合おうとせず、合意形成を十分にしないできた。住民不在のまま、いつの間にか事が進められていることが問題解決に至らない原因を生み出しているのではないか。住民が望むのは、市が定めた高さの基準を病院が守ってくれること、建築基準法に則った形で駐車場が建てられること、特例が適用されるのは住民と十分話し合った上でのこと。市のやるべきことを実践して欲しい。

仲村直子



- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 無料低額診療事業について
- 教員の働き方について
- 基地対策課について
- 浦添西海岸新軍港建設中止を
- 土地利用規制法廃止を



← 録画映像はこちら

議員 新型コロナウイルス感染症対策の、若者のワクチン推進対策について。

福祉健康部長 若い世代の接種率は低い状況。SNS等を通して正しい情報を発信し努めたい。

議員 PCR検査無料実施の継続、窓口無料を求める。

議員 「無料低額診療事業」の周知について。

福祉健康部長 現在ホームページ掲載も準備中。

議員 那覇市では調剤処方費助成事業を行っている。同様の事業を求める。

議員 市長は基地対策を強化すべき、基地対策課と苦情受付設置を求める。浦添市が代替施設として那覇軍港の現有機能を目的とする。今では軍港訓練の可能性が出ています。市長は移設反対を申し入れるよう求める。

市長 那覇市にある米軍施設での訓練の在り方に、他市である私のコメントは差し控えたい。

議員 米軍基地のため住民生活が監視され制約などの人権侵害を許さない立場で、市長には土地利用規制法の廃止を訴えることを求める。

市長 知事を中心に那覇市休みの対応策を伺う。

指導部長 教職員が陽性や濃厚接触者となった場合でも、体調面に問題がなければ、自宅からオンライン授業を行い、子ども達の学びを保障することが可能。

議員 しっかりと情報を得て、市民にも周知していただきたい。新軍港も造らない市政を求める。



真栄城 玄誠

- 牧港補給地区返還について
- 浦添市社会福祉協議会の運営について
- 新グリーンセンターの整備について
- 内間市営住宅の街路樹を円形等に剪定することについて



← 録画映像はこちら

議員 跡地利用計画の進捗状況を伺う。

西部開発局長 平成25年3月に策定された跡地利用基本計画の見直しを行う。令和5年度を履行期間としている。

議員 跡地利用計画が地権者の不利益にならないよう跡地未来課の組織体制を万全にする必要がある。

西部開発局長 約2700人の地権者との信頼関係を築いて、いいまちづくりを地権者と共に進めて行く。

議員 市長の見解を伺う。

市長 キャンプ・キンザー跡地の素晴らしいまちづくりに、全力で取り組んでいきたい。

議員 浦添市社会福祉協議会に対し、予算レベルで過去3年間補助金と委託業務に赤字が出ている。このよ

うな状況が続いた場合は、社協の存続そのものが厳し

いと認識している。見解を問う。

福祉健康部長 社会福祉協議会のほうと、業務、運営等の状況について協議等を重ねていきたい。

議員 社会福祉協議会と十分調整を行って、上積みすることを要望する。

議員 クリーンセンターは耐用年数から24年経過している。故障等による対応を伺う。

市民部長 緊急時の応援体制を県内の地方公共団体間で締結している。

議員 令和11年の供用開始までの延命化のための施設修繕費を伺う。

市民部長 概算で約10億円見積もっている。

議員 遅延することなく供用開始することを要望する。
議員 内間市営住宅の街路樹剪定について。
都市建設部長 検討する。



又吉 健太郎

- 子育て支援拠点の在り方について
- 審議会を無視して、廃止方針を打ち出し、市政を混乱させたことについて
- 浦添市内にある各駅の乗降者数と当初計画の見込みについて



← 録画映像はこちら

議員 本市の子育て支援拠点の在り方について伺う。

子ども未来部長 子ども子育て会議の答申を受け、再検討した結果、委託3か所は周知期間として1年継続し、直営の3か所は当初の予定通り公立のことも園における子育て支援事業として展開していくこととした。

議員 市にはどれだけの審議会があり、答申通りでない判断をしたことがあるか。

財務部長 前例があるか調べたがありません。出された答申は基本的には尊重されてきたものと認識する。

議員 この件で東京に行き、内閣府の認定ことも園担当と厚労省の子ども子育て拠点事業担当と会ってきた。根拠法令がそもそも別なので、統廃合するという話は聞いたことがない、今後もそれぞれ続けていくのとこの。全国初めての例が浦添

市だ。本当に呆れる。

議員 市内にある各駅の乗降者数と当初見込みを伺う。

都市建設部長 経塚駅の乗客数は予測の約1770人に対して、実績は578人、浦添前田駅は、予測の約1620人に対して、実績は436人、てだこ浦西駅は、予測の4240人に対して、実績は1100人となる。

議員 当初需要予測との乖離が大き過ぎるではないか。

都市建設部長 駅周辺の整備を促進し、乗客数の増加に寄与できるものと考える。

議員 それぞれの駅周辺開発事業はいつ完成予定か。

都市建設部参事 経塚駅周辺交通広場は、次年度完成、前田駅周辺は令和6年度、てだこ浦西駅周辺は、令和6年度を予定している。

議員 今の状況だとほとんど遅れてきている。2年後に完成するか非常に懐疑的だ。



田畑 翔吾

- 子育て支援センターを存続させることについて
- 産後ケア事業の拡充を行うこと
- 米海兵隊は那覇軍港での訓練を強行した。軍港の移設容認を決めている本市の見解について



← 録画映像はこちら

議員 出産後のお母さんが安心して子育てができるよう、訪問型・通所型ともに利用回数を増やすこと。

子ども未来部長 増やす方向で検討している。

議員 利用者から希望がある立場の松本市長は、訓練れば外出を認めるなど、柔軟な対応を行うこと。

子ども未来部長 お子さんを預けての外出はお母さんの気分転換や育児ストレスの解消などレスパイトに繋がるものと考えている。調査研究していく。

議員 昨年8月、市内部で支援センター廃止方針が決定された。何も疑問もなく、廃止については問題ないと判断したということか伺う。

市長 そういうことである。市に所在する米軍基地における訓練の在り方について私があえて口をはさむ、コメントする立場にはない。

市長 必ずしも拠点センターに固執せずとも、こ

も園で相談がなされ子育ての悩みが解決していく体制を作るのが市の役割だ。

議員 利用者の居場所を奪うべきではない。

議員 軍港移設を受け入れる立場の松本市長は、訓練についてコメントする立場にないと話し、移設後に同様の訓練が起り得ることについても回答を避けたことの報道があった。事実か。

市長 その通り。

議員 軍港を受け入れる決断を下した市長自身がノーコメントというのが理解できない。浦添市民の未来を背負っている。お答えください。

市長 まだ移設が完了しているわけではないので、他に

下地 恵典



- だこ浦西駅周辺土地区画整理事業について
- 西海岸開発について
- キャンプ・キンザーについて



← 録画映像はこちらから

議員 てだこ浦西駅周辺整備について、特に14街区の土地利用については新聞等でも大きく取り上げられた。

この街区には電気の供給はもとより、プールを造るため温熱の熱エネルギーを供給する設備や分散型エネルギー建屋から14街区に導くための熱導管が整備されている。よって、フィットネススポーツ施設の立地が必要となる。見解を伺う。

都市建設部参事 本市から組合に対しプール付き複合ビルを求めている。組合はスポーツ施設が参入できるように取り組まなければならない。地権者の思いに応える為にもそうあるべき。

議員 電力のみしか使用しない施設はこの街区には要らない。どのような考えか、指導をするのか伺う。

都市建設部参事 分散型エネルギー株式会社経営や

安定的なエネルギーの供給に大きな影響を与える。沖縄を代表するまちづくりが達成できない。

議員 責任重大である。失敗した場合には市の財源も大きく減る。みんなで作らなければならない事業。

議員 西海岸開発について、観光の高付加価値を図るとはどのような施設なのか。

西部開発局長 スーパーヨットのバース、ホテルのチャーター船、富裕層をターゲットとした宿泊施設、ビーチ等、世界各国の良質な料理を検討している。

議員 キャンプ・キンザーについて、国も動き始めた。この事業を必ずや成功させる市長の意気込みを伺う。

市長 様々な課題はあるが職員も一致団結して必ず問題を解決する。組織を挙げて新たな時代の到来に向けて準備を進めていきたい。

又吉 謙一



- 多胎妊産婦支援について
- 自治会の加入率と今後の課題について



← 録画映像はこちらから

議員 多胎妊産婦支援について、同時に二つ以上の生命を授かるということはおめでたいことであり、この上もない喜びだというふう

に感じている。しかし反面、精神的、身体的な負担、特に分娩時にはほとんどが帝王切開と聞いておりそれに伴う経済的負担もあり、出産後も育児、授乳時二人同時にほとんど寝れないと聞いている。本市はこれまでどのような支援をしてきたのか。また、これからのどのような支援をするのか。

市長 現在公費負担による妊婦健康診査を上限14回実施しており、令和4年度からは5回分を加えた19回実施することを検討する。また、産婦における支援については、双子や三つ子を出産された場合、育児負担が大きくなる傾向にあり、産後ケア事業や養育支援訪問

事業など利用を促すことで産前から産後への切目のない支援をしていく。

こども未来部長 同一の保育園に入所できるよう利用調整を行っているところ。多胎児を養育している世帯については、単体児と比較して負担が大きいから同一の保育所へ入園できるように配慮していく。

議員 自治会の加入率と今後の課題について

市民部長 加入率令和3年12月現在19.44%自治会が衰退して活動を維持できなくなった場合、安心安全で快適なまちづくりに大きく支障がでることが想定される。そのような状況にならないよう、仕組の検討も含めて自治会と協議していく。

新垣 有太



- 子供の養育費不払い問題に対する対策の進捗状況を伺う
- 当山小学校分館新設の進捗状況を伺う
- てだこ浦西駅周辺整備事業の進捗状況を伺う



← 録画映像はこちらから

議員 子供の養育費不払い問題対策の進捗状況を伺う。

市長 この問題の根本的原因や、ひとり親が求めている支援などについて、昨年10月にLINEにて、市民アンケートを実施した。意見では、ひとり親の切実な思いが寄せられ、この事業の重要性を痛感している。まだ支援の取りまとめには至っていないが、今後早期に具体的な支援策を固め、組織体制や事業予算の確保についても取り組んでいく。

議員 部署が横断的に関わっていかないと形のある事業化がちょっと難しいと感じる。やはり本気で事業化するというのであれば横断的に関われるプロジェクトチームみたいなものを作っていく必要も方法としてあるのかと。令和4年度内の事業化を目指したいと前回議会の答弁でもされて

いたのでぜひ実現を。

議員 当山小学校分館新設の進捗状況について伺う。

企画部長 これまで取得申出があった当該用地に関係のある地主組合役員やゴルフ場関係者との意見交換を行った。庁内では、去る12月に副市長及び部長級で構成する当山小学校分館新設校創設推進事業検討委員会が開催され、当委員会において、学校用地及び残地を、学校用地及び残地を含めたまちづくりの検討を行うための委託業務の必要性が確認された。現在、学校用地及び残地についての整備手法等を検討する業務委託費等を本議会に上程している。今後は、本委託業務を進め、学校用地及び残地の整備手法等の資料の作成を行い、地権者や関係者の意向確認も行いながら、用地取得の合意形成に向けて取り組んでいく。

第200回定例会(3月)の主な議案概要

◆令和4年度浦添市一般会計予算

令和4年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ521億7000万円で、前年度と比較して3億3000万円、率にして0.6%の減となっています。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

◆浦添市屋外広告物条例

屋外広告物については、平成31年4月に沖縄県より沖縄県屋外広告物条例に係る事務の一部について権限移譲を受け、規制及び誘導を行っています。県内の統一された条例のため、市内各地域の特殊性等を反映させるのが難しいものとなっています。そのため、浦添市の地域性などを表現、創出するとともに、良好な景観形成及び風致を維持し、また公衆に対する危害を防止することを目的とし、本市屋外広告物条例を制定するものです。採決の結果全会一致で原案のとおり可決しました。

◆議員提出議案3件を可決!!

第200回定例会において、議員提出議案第1号ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し、即時停戦、撤退と平和的手段による早期解決を求める決議、議員提出議案第2号でだこ浦西駅周辺土地地区画整理事業第2号でだこ浦西駅周辺土地地区画整理事業に関する決議及び議員提出議案第3号でだこ浦西駅周辺土地地区画整理事業に関する要請決議が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。

本文はホームページで公開しておりますのでご覧ください。

定例会の結果は臨時会からこちらから



第200回 浦添市議会定例会議決結果一覧(全会一致)

※全会一致：表決時に出席していた議員全員の意味が一致

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists 21 items including budget resolutions and ordinance amendments.

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists 13 items including council proposals and motions.

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和4年3月定例会】

浦添市議会議員 条例定数 27人・現員数 27人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 議長……議長は表決に加わりません

Large table showing voting results for 27 council members across 27 items. Columns include member names and voting status (賛成, 反対, etc.).

会派名略称 公明:公明党 子市:子市市 第1:自民党・第1てだこ会 第2:自民党・第2てだこ会 第3:自民党・第3てだこ会 第4:自民党・第4てだこ会 第5:自民党・第5てだこ会 第6:自民党・第6てだこ会 翔:翔の会 仁:仁の会 共産:日本共産党 未来:未来の会 無属:無所属の会

第200回定例会記念式典

浦添市議会が200回目の定例会を迎えました。それを記念し、定例会初日に記念式典が開催されました。式典冒頭において、比嘉克政議長による開会あいさつがあり、また、松本哲治市長や歴代議長代表奥本道夫様及び歴代市長代表儀間光男様によるあいさつがありました。その後記念演舞として、浦添市文化協会様による「かぎやで風節」「ごえん節」「揚作田節」「四つ竹」が披露されました。最後は濱崎早人副議長による閉会のあいさつで式典を閉会しました。



比嘉 克政 議長あいさつ



松本 哲治 浦添市長



奥本 道夫 第17代浦添市議会議長



儀間 光男 第10代・第11代・第12代浦添市長



濱崎 早人 副議長あいさつ



記念演舞 (かぎやで風節)



記念演舞 (ごえん節・揚作田節)



記念演舞 (四つ竹)